

2017年度	闘争連絡 No.006	2017.9.4 12:15
		中央本部 組織対策局

北朝鮮の核実験の実施について

北朝鮮は、日本時間3日午後3時半ごろ、大陸間弾道ミサイル（ICBM）搭載用の水爆実験に「完全に成功した」と発表した。北朝鮮による核実験は、2006年以降繰り返されており、昨年9月9日以来、今回が6回目の実施となる。

また、弾道ミサイル等の発射実験も、関係諸国が強い非難声明を出しているのにも関わらず繰り返し実施され、先月29日には、日本国上空を通過するミサイル実験が行われたところである。こうした北朝鮮の核・ミサイル開発は、国際的緊張感が高まる中、アジア太平洋地域ならびに国際社会に対して平和と安定を著しく損なう行為であるととも、日本国民の安全を脅かしかねない事態であり、強い憤りを覚える。

情報労連は、これまで一貫して「反戦・平和運動」を運動の柱と位置づけ、核兵器・大量破壊兵器の廃絶、世界の恒久平和実現に向けた取り組みを展開してきた。

昨今の度重なる北朝鮮による暴挙は、国際社会全体の平和と安定を脅かすとともに、核兵器廃絶に向けた今日までの努力を大きく損なうものであり、断じて容認できない。

情報労連は、過去の惨禍を二度と繰り返さないとの強い決意をもって、連合等とも連携しつつ、政府に対し国際社会との連携のもと、事態の平和的解決に向けた北朝鮮との一刻も早い外交交渉を要請する。

以 上